



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 「ともに光の中を歩もう」
 アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
 西日本区理事主題 2022 年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
 中部部長主題 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」
 クラブ会長主題 「クラブの定期点検」～活動しやすいクラブでメンバーの心身も健やかに～

がんばれ日本 がんばるワイズ

2018 年 3 月号

—＜今月の聖句＞—

「あなたの未来には希望がある。と主は言われる。」

エレミヤ書 第 31 章 17 節

クラブホームページ : <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2017-2018.pdf>

2018 年 3 月例会他ご案内

◎ 3 月例会・役員会

と き : 3 月 21 日 (祝水)
 時 間 : 10:00 ~ (準備)
 ところ : 南山 YMCA
 「リーダー感謝会サポート」
 リーダー感謝会のサポートです。買い出し・会場準備等ありますので、時間までに集合願います。詳細につきましては別途メールにて連絡いたします。

◎ 名古屋クラブ 70 周年記念例会

と き : 3 月 4 日 (日)
 ところ : アイリス愛知
 時 間 : 13:00 ~ 16:30

◎ 次期会長・主査研修会

と き : 3 月 10 日 (土) ~ 11 日 (日)
 ところ : 大阪コロナホテル
 参加者 : 荒川次期会長、下村次期中部主査

◎ チャリティーウォーク

と き : 3 月 24 日 (土)
 ところ : 堀川運河沿い
 時 間 : 10:00 金山駅南口集合

◎ 4 月特別例会

と き : 4 月 3 日 (火)
 ところ : 名古屋 YMCA 日本語学校
 時 間 : 19:00 ~
 卓 話 : インド紀行 & 日本語学校見学
 弁当あり

◎ 東北支援ツアー

と き : 4 月 14 日 (土) ~ 15 日 (日)
 ところ : 東日本大震災被災地

◎ 4 月例会・役員会

と き : 4 月 17 日 (火)
 ところ : 名古屋 YMCA
 時 間 : 19:00 ~
 山内中部部長クラブ訪問

2 月 例 会	例 会 出 席 状 況	B F ポイント	クラブファンド (月)
在 席 者	14 名 第 1 例 会 7 名	当 月 ・ 切 手	ニコ BOX ノート
例会出席者	7 名 第 2 例 会 * 名	当 月 ・ 現 金	感 謝 ファンド
当月出席率	50 % そ の 他 2 名	累 計	累 計

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

2月通常例会



と き：2018年2月20日（火）19時～

ところ：神沢YMCA 3階会議室

ドライバー：荒川、下村

出席者：下村、荒川、遠藤、三井、高田、服部、吉田

欠席者：青木（休会中）、早川、坂野、阿部、坂口、信田、松原

1. 開会点鐘
2. ワイズソング斉唱
3. 議 事

(1) YMCAより

- ①ピンクシャツデーについて（2/28 藤本さん）
 - ・2/28（水）18：30～20：00 名古屋YMCA（池下）チャペルにて
 - 今年度のピンクシャツデー総まとめの会開催。
 - 参加予定者：荒川
- ②日本語学校ボランティアチューター募集案内について（惟任先生）
 - ・5か国より20～25名の外国人留学生受け入れ目標。
 - 4月下旬をメドに10～15名のチューターを募集（事前オリエンテーションあり）。
 - GW明けより活動を開始したい。活動は週に1日が基本、マンツーマンでサポート。
 - 募集要項など詳細は名古屋YMCAのページに掲載あり。

③その他

- ・リーダー感謝会（3/21）の買出し手伝い担当については、YMCAで役割分担を決めてクラブへ連絡をもらうことにする。
- ・東日本大震災追悼式（3/11：今年は矢場公園が会場）は、名古屋ウィメンズマラソン開催のため、会場周辺の道路が通行止めになる。テントの運び入れについては、時間や待機場所等をYMCAで早急に決めてもらい、クラブに連絡をもらうことにする。

(2) 次期クラブ役員案（荒川次期会長）

- ・別紙参照。欠席者の役割担当については荒川次期会長に一任。

(3) プログラム報告

- ①新年会（1/12）
 - ・料理がとてもおいしく、よい新年会だったとの感想があった。
- ②爺が岳スキーツアー（1/27～1/28）
 - ・20名の参加があり、盛会。

(4) 各委員会情報共有

- ①名古屋地区ワイズ連絡会
委員名：服部（事務局）、荒川（中部情報委員）、下村（1/23）
 - ・春のウォーキング（旧チャリティーウォーク：3/24）のアピールあり 参加予定者：服部
 - ・富山のクラブは6月にチャーターナイトを目指す。入会予定者は旧富山クラブメンバー3名を含む20名程度。
- ②ワイズ将来構想特別委員会（西日本区）
委員名：荒川
 - ・各部実働部隊が決まりつつある。中部はまだ動きがない。
- ③その他委員会
各事業献金（3月15日〆切） 拠出金額の確認
 - ・今年度予算通りに拠出する。

(5) その他

- ①例会日程変更について
 - ・3月6日（火）特別例会を4月3日（火）に変更。ドライバー：早川、吉田 ※食事（弁当）あり
 - 卓話 YMCA 日本語学校（浅間町）見学とインドの話（遠藤）
 - 謝礼の代わりとして学校で必要な備品贈呈（予算5万円）
 - ・3月13日（火）月例会を3月21日（水祝）へ振り替える。
 - ※リーダー感謝会を3月月例会とする。
- ②東北支援ツアーについて（4/14～4/15）ドライバー：阿部
 - ・阿部メン欠席のため報告、連絡などは行われなかった。
- ③名古屋クラブ70周年例会（3/4） 西日本区大会（6/9～6/10）
登録状況確認
 - ・三井、早川、吉田、荒川、服部（名古屋クラブ例会出席者）
 - ・服部、荒川、荒川恒、早川、下村（西日本区大会出席者）
- ④クラブリーフレット作成の検討（11月以降）
 - ・5月例会を「リーフレット検討例会」とする
- ⑤ブリテン（原稿締切：2/28 厳守！）
 - ・議事録：下村、スノーシュー（かんじき）：吉田、YMCAだより：遠藤、日帰りスキーキャンプ：荒川、ピンクシャツディ：遠藤、竹細工

新作：三井

4. 今後の予定（4月例会まで）

- 3月 4日（日）名古屋クラブ70周年記念例会（アイリス愛知）
- 3月10日（土）～11日（日）次期会長主査研修会（大阪）
- 3月15日（木）西日本区事業献金メ切
- 3月21日（水・祝）月例会 リーダー感謝（南山YMCA）
- 3月24日（土）春のウォーキング2018（旧チャリティーウォーク）
- 4月3日（火）特別例会（卓話）YMCA日本語学校見学
- 4月14日（土）～15日（日）東北支援ツアー
- 4月17日（火）月例会（名古屋YMCA）

※遠藤さんが4月より神沢から名古屋へ異動となりました。そのため、4月以降の月例会は名古屋YMCAで行なうことになりました。お間違えのないようにお願いします。



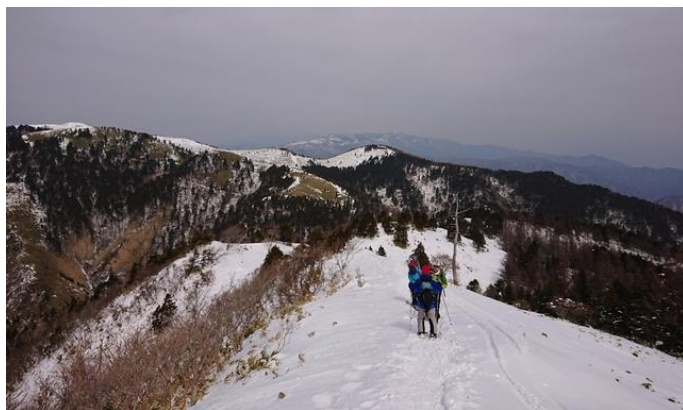
スノーシュー ハイク



御嶽登る隊 吉田一誠
雪といえばスキーで滑ることしか浮かばないのが永年の習慣でしたが、今回、雪の中をスノーシュー（かんじきの現代版？）歩くというイベントに参加しました。

昼神温泉近くにヘブンス園原というスキー場（星空がきれいということでも有名なところ）があ

りますが、今回の出発点はここです。スキー場のレンタルショップで靴、ストック、スノーシューを借りリフトに乗って山頂を目指しました。



滑り降りるスキーヤーを横目に見ながら我々はさらに上を目指して林道を歩き始めました。新雪が積もったすぐ後はかなり歩くのにも苦勞するようですが、幸い雪は適当にしまっていたためしばらく歩くうちにスノーシューであるくのも慣れ、次には林の中を尾根の頂上を目指しました。さすがに林道を歩くのとは少し体力がいりましたが、日ごろジムに通っている成果か？？なんとか若い人に遅れることなく上りつくとそこは恵那山を目の前に臨む尾根の上素晴らしい眺めに、ちょっとした達成感！雪のない山でのトレッキングとちがった感動が味わえました。



天気にも恵まれていたために昼は雪上で車座になってランチタイム、ワイワイガヤガヤ盛り上がり、名残を惜しみつつ下山、スマホの記録では10km近くを歩いたようで爽やかな気分でした。



昼神温泉で一風呂、これまた格別、名古屋に帰って池下の韓国料理屋さんで反省会！ちょうど平昌オリンピックの閉会式を TV でやっていたのでそれを見ながらまたワイワイガヤガヤ！朝早くから、夜遅くまで本当に楽しい、大満足の1日でした。

今回の計画は坂口公実さんのお陰で実行することができました。場所の選択から現地でのガイドまで本当にお世話になりました。誠に感謝です。

また行こう！雪中キャンプ、ハイク！御嶽登山！

御嶽登る隊隊員募集中！



One day スキーサポート

ピンクシャツデー



遠藤恵美子

2月28日（水）は、いじめについて考える、ピンクシャツデーでした。

YMCAに通っているメンバーへは、2週間前にピンクシャツデーの話をして、その話を聞いて「わたしは〇〇します！」という、宣言シートを書いてもらいました。

「男の子だから、女の子だから」、「小さいから、大きいから」ということではなく、好きなものに誇りが持てるように認め合える、また、いじめの現場を見たときに、いじめている側やいじめられている子へ声をかける勇気を持ってほしいと伝えました。

宣言シートの内容を少しお伝えいたします。年長さんは、「かいけつしてから あそぶ」と書いてくれました。お友だちが困っていたらその問題を解決して一緒に遊んだら良いと思う！と、話してくれました。

小学生は家に帰ってじっくり考えてきたようで、困っていたら声をかけてあげる。そして、相手が笑顔になったら嬉しいと話してくれました。

今、子どもたちが考えている、『いじめ』や『好きなものを認め合える』ことの大切さを、大人になっても持ち続け、仲間や自分自身を守れるような勇気を持ってほしいと願います。



2月3日（土）スキーキャンププログラムの中のワンデースキーにサポート参加しました。いわゆる日帰りスキーです。これまでの宿泊を伴ったものではないため軽装で済むため楽かと思いましたが、現地での時間節約のため、スキーウェアを着こんでの行程は少し違和感を伴いました。プログラム慣れたリーダー達は普段着の上からサッと着られるオーバーウェア的装備で感心させられました。さて、日帰りスキーは時間が勝負です。7時に南山Yに集合し準備・メンバー受付・出発・池下組を乗せてトイレ休憩を入れて、11時にきそふくしまスキー場到着。バス内で昼食後12時にはスキーレンタル・子供たちの着替えを開始。服装チェック!!ぼうし・ゴーグル・手袋・ゼッケン・ウェアのチェックしまっているか。靴下がぶよぶよになっていないか。・・・OK！ゲレンデへ



14時20分の雪上プログラム終了まで子供たちは目いっぱい遊びました。記録担当の写真撮影も目が

回るような忙しきでリフトを乗り継いで子ども達を追いかけてまわし、何とか良い表情が撮れたと自分自身で納得しました。

15時にはレンタル返却・着替えを終えた子供たちを乗せて、きそふくしまスキー場を出発しました。帰路渋滞もなく順調にバスは進み、池下組を降ろして18時40分には南山Yに到着、出迎えた家族に子供たちを帰してプログラムは完了しました。参加した28名の子供たちはみんな満足した顔で帰ってきました。出発時には親と離れて半べそだった子もリーダーに笑顔で手を振って帰って行きました。

このプログラムを切盛りしたYMCAスタッフとリーダー達の連携プレーは、夏の日和田キャンプ場でのプログラムと同様に、子ども目線で子供に接し彼らの活気を引き出す手法に、すっかり学生時代のリーダー感覚を失ってしまった私はただ々感心するのみでした。



Y M C A た よ り



遠藤恵美子

冬季オリンピックがはじまり、子どもたちもスキーやスケートの話をする事が多くあります。羽生結弦が金メダルを取った日、私は子どもたちとスキーキャンプへ行きました。

初めてスキーをする、幼児～小学校低学年子どもたちは、2日間で坂道を自分で登って、滑って降りて止まれるようになりました。余裕が出てくると、スキージャンプのまねをして滑ったり、「〇〇(友だちの名前)選手、緊張した様子です!」「〇〇選手、きれいに止まることができました!」と、実況を入れてくれたり、オリンピックごっこのおかげで、みんながみんなのことを応援してスキーを楽しむことができたようでした。

初めてのスキーで、スキーの楽しさ、風を感じる気持ちよさ、スピード感、達成感など、たくさんことを感じた様子を見ると、オリンピックで活躍している選手たちもはじめはこんな風に素直に楽しんでいたのかな、と試してみたりしました。

これからも、はじめてのチャレンジをする子ども

たちが多くYMCAに集うと思います。そのときに、その子どもにとっての良いスタートにできればと考えたスキーキャンプでした。

3月行事

3月11日(日) 東日本大震災追悼式
3月21日(水・祝日) リーダー感謝会
3月24日(土) 春のウォーキング2018

(旧チャリティーウォーク)

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

3月11日(服部 智子)

3月16日(吉田 弘ま子)

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏 名	2 / 20 通常 例会	2 / 28 ピン クシ ャツ	
1	青木 哲史			
2	阿部 一雄			
3	荒川 恭次	○	○	
4	遠藤恵美子	○		
5	坂口 功祐			
6	信田伊知郎			
7	下村 明子	○		
8	高田 士嗣	○		
9	服部 庄三	○		
10	早川 政人			
11	坂野 清治			
12	松原 誠			
13	三井 秀和	○		
14	吉田 一誠	○	○	
	計	7	2	

